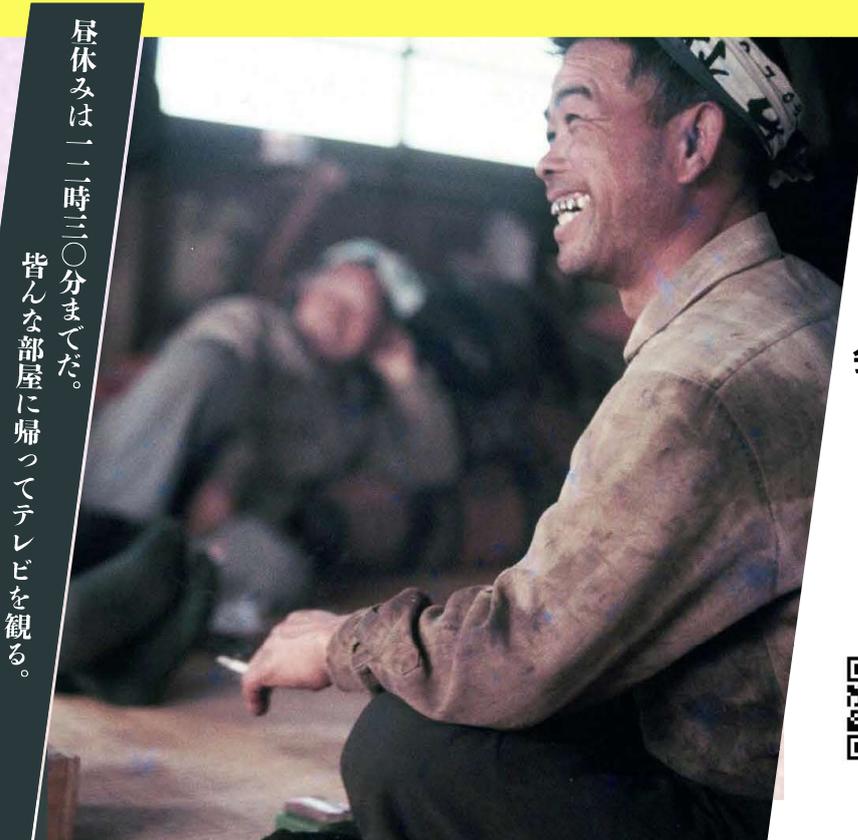


「出稼ぎの時代」の記憶

ドキュメンタリー『出稼ぎの時代から』を通して考える地域の記録と継承



昼休みは一二時三〇分までだ。
皆んな部屋に帰ってテレビを観る。

2026年3月14日(土) 13:00~17:00

入場無料/途中入退場自由
どなたもご参加いただけます

会場：白鷹町文化交流センター
AYu:M(あゆーむ)文化伝承室
山形県西置賜郡白鷹町鮎貝7331
会場・アクセス情報 ▶



第I部 13:00~14:30 『出稼ぎの時代から』上映会



ドキュメンタリーの予告編は
◀こちらからご覧いただけます

休憩 14:30~15:00

第II部 15:00~17:00 クロストーク + 質疑応答

第II部のみ、オンライン配信を行います。
参加希望の方は、フォームよりお知らせください。

登壇：本木勝利 (『出稼ぎの時代から』監督)
阿部宏慈 (米沢女子短期大学/
山形国際ドキュメンタリー映画祭理事)
高畑早希 (米沢女子短期大学)
司会：森岡卓司 (山形大学)

研究会メンバーコメント

山崎義光(山形大学)、岡英里奈(秋田大学)
奥村華子(山形大学)

(全体司会：奥村)

お問い合わせ用窓口：c20.kaitaku@gmail.com
023-628-4222



明日から、よいよ仕事が始まる。
作業開始は朝の六時三〇分だと言う。
夜は、飯場の下を通る国道二四六号線の
定期便の音がやかましくてなかなか寝付けない。

撮影：本木勝利

1960年代、本木勝利さんは出稼ぎのため山形県南部の白鷹町から神奈川県川崎市へ旅立ち、工事現場などで撮影した写真をまとめ、スライド作品を制作しました。そのフィルムは50年以上経ってから、白鷹町教育委員会の倉庫から学芸員の石井紀子さんの手で発見されます。多くの人の協力で復元されたフィルムをもとに、大野和興さんの呼びかけで制作されたのが『出稼ぎの時代から』(監督：本木勝利・大野和興、2022年)です。当時の写真に関係者へのインタビューや現在の暮らしの映像を加え、さまざまな人の手を経た「出稼ぎ」の記録がいまなにを投げかけているのか、地域の歴史をよく知る方もはじめて知る方も、一緒に映画を通して考えてみませんか。



会場参加、II部のオンライン配信をご希望の方は、
◀左のGoogleフォームか、お問い合わせ用窓口からお知らせください。

(現地参加の方は、当日飛び入り参加も歓迎です)